

緑肥作物の活用について

緑肥作物は地力の維持増進、病害虫被害の軽減、その他バンカーブロック、風よけなど、農作物の生育環境改善を目的として農作物を栽培する前、または生育中に栽培します。表を参考に作型や目的に応じて輪作体系に組み込んでみてください。

緑肥景観作物等種類		主な活用目的	草丈・草重(10a/t) その他	播種期	播種量 (10a当り)	価格の目安 (1kg)
科名・品目	品 種					
イネ科 ソルガム	やわらか 矮性ソルゴー	緑肥/障壁/敷き草マルチ/バンカーブロック/草マルチ/風よけ	草丈:120~150cm 草重:3~4t (茎葉は柔らかくすき込みやすい)	冷涼地:5~7月 中間地:5~8月	1~2kg	1,890円
イネ科 えん麦	メートル ソルゴー	緑肥/障壁/敷き草マルチ/バンカーブロック/風よけ	草丈:120~130cm 草重:1~2t (茎葉は柔らかくすき込みやすい)	冷涼地:5~7月 中間地:5~8月	1~2kg	2,030円
イネ科 えん麦	ネグサレ タイジ	緑肥/障壁/ネグサレセンチュウ・キスジノミハムシの密度を下げる/敷き草マルチ/風よけ	草丈:120~130cm 草重:3~4t	冷涼地:5~8月上旬 中間地:3~8月 8月下旬~11月	8~10kg	1,500円
イネ科 ギニア グラス	ナツカゼ	緑肥/障壁/ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウの密度を下げる/敷き草マルチ	草丈:200~250cm 草重:4~6t	冷涼地:6~7月 中間地:4~8月	1~2kg	1,000円
マメ科	れんげ	緑肥/景観/蜜源/ネコブセンチュウの密度を下げる/開花前は特にチンを含む	草丈:40~60cm 草重:4~6t 半匍匐型	中間地:9月下旬~11月中旬	3~4kg	2,860円
キク科 ヒマワリ	キッズ スマイル	緑肥/景観/搾油	草丈:100~150cm 草重:4~5t	5~8月	1~2kg	5,000円
キク科 ヒマワリ	緑肥用 ヒマワリ	緑肥/景観/搾油	草丈:200cm 草重:3~5t (草丈150cmですき込む)	5~8月上旬	2kg	5,640円
マメ科 シロ クローバー	フィア	緑肥/景観/土壌浸食防止/蜜源	草丈:20~40cm 草重:2~4t (永年草・匍匐型)	冷涼地:4月中旬~8月 中間地:9月中旬~11月/ 3~6月上旬	2~3kg	3,640円
ナバナ科 緑肥用 シロカラシ	黄花のちから	緑肥/トマトの青枯れ病/ホウレンソウ萎凋病の抑制	草丈:100~150cm 草重:3~4t	冷涼地:7月下旬~8月中旬 中間地:10月下旬~11月/ 3月	2~3kg	2,240円
ナバナ科 ダイコン	コブ減り大根	根こぶ病菌の密度低減	草丈:40~50cm 草重:3~4t	冷涼地:4~9月 中間地:3~6月/9~10月	3kg	2,860円
イネ科 カヤ	ナギナタガヤ	果樹園の下草おさえ	草丈:70~100cm 草重:1~2t (春に茂り夏に枯れる)	冷涼地:9月中旬~10月下旬 中間地:9月中旬~11月上旬	2~3kg	4,420円
マメ科 ベッチ	ヘアリー ベッチ	果樹園の下草おさえ/蜜源	草丈:50~200cm 草重:2~4t (匍匐型)	冷涼地:5月下旬~6月下旬 中間地:9月中旬~11月上旬	6~8kg	2,160円
キク科 マリー ゴールド	エバー グリーン	緑肥/各種センチュウの密度をさける/ダイコンの前作等で活用	草丈:50~100cm 草重:4~7t (花は咲かない)	冷涼地:4~7月上旬 中間地:4~7月	300g	4,210円 /100g
タデ科 赤花ソバ	高嶺ルビー	景観用・食用	草丈:40~100cm 草重:2~3t	冷涼地:6月下旬~8月中旬 中間地:8月中旬~9月中旬	3kg	12,850円

【解説】※主に鋤きこんで活用しますが、マメ科の植物などは特に草体のチン含量に注意し基肥を加減します
 ※バンカーブロック=栽培する作物に対する益虫(ハナカメムシ・ナミテトウムシ・ササグモなど)が増えます
 ※緑肥として活用する際は、生草の状態で作付の3週間前にはていねいに鋤きこみます

Agriculture

営農

農
への
こ
だ
わ
り

農業知識広場

〜知っててよかつた〜

柴崎謙吾
指導員



11月は種まきなど作業の少ない月です。田畑の土づくりをはじめ、これから先の計画などに思いを巡らすのに良い時期です。

営農のことにに関するアドバイス

営農110番

水稻・野菜・花き・果樹など、農業に関するアドバイスをいたします。

受付：平日 9:00~17:30

■ 広島南営農事務所
☎(082)849-6355

■ 山県営農事務所
☎(0826)85-0020

■ 広島北営農事務所
☎(082)841-4919

■ 本店指導販売課
☎(082)870-5893

※本店指導販売課では土曜日9:00~12:00まで対応

今月の農作業

野菜類の土づくり

堆肥の施用、基肥これだけ、マリンカル、けい酸加里、フレミア34などで元氣な野菜づくりをしましょう。

果樹類の施肥

11月は果樹類の基肥に相当する施肥の時期です。地温がまだ温かめな11月中旬までにマリンカルや、果樹特号、堆肥などで土壌を整え耐寒性を上げ、来年果実を成らすための下地を作りましょう。